

【全銀VALUX・取引通知XMLサービス】振込入金明細 (XML形式・標準/CAMSフォーマット) 出力フォーマット

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (設定内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3
1	XML宣言	<?xml version="1.0" encoding="UTF-8"?>													-	-			-	-
2	XMLドキュメントルート	<Document xmlns="urn:iso:std:iso:20022:tech:xsd:camt.054.001.02">													-	-			±	-
3	振込入金通知ルート	<BkToCstmrDbtCdtNtfctn>													-	-			±	-
4	グループヘッダー情報	<GrpHdr>													-	-			±	-
5	グループメッセージID	<MsgId>													1	1	*'固定(1桁)		Max35Text	string
6	XMLファイル作成日時	<CreDtTm>													19	19	データ受信日 (西暦) ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss (19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日8時1分9秒に配信を行った場合、「2024-04-22T00:00:00」。		ISODateTime	dateTime
7	通知情報	<Ntfctn>													-	-			±	-
8	通知ID	<Id>													1	35	通知情報 (項番7<Ntfctn>) の単位での連番。		Max35Text	string
9	通知情報作成日時	<CreDtTm>													19	19	データ受信日 (西暦) ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss (19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日8時1分9秒に配信を行った場合、「2024-04-22T00:00:00」。		ISODateTime	dateTime
10	勘定日情報	<FrToDt>													-	-			±	-
11	勘定日 (自)	<FrDtTm>													19	19	勘定日 (西暦) 日付順の場合、「勘定日 (自)」「勘定日 (至)」は同一年月日をセット ・形式:YYYY-MM-DDThh:mm:ss (19桁) YYYY-MM-DD…年月日 Thh:mm:ss …時刻は表示されず、固定値「T00:00:00」となります。 例) 2024年4月22日の場合、「2024-04-22T00:00:00」。		ISODateTime	dateTime
12	勘定日 (至)	<ToDtTm>													19	19			ISODateTime	dateTime

項番	項目名	XMLタグ ※1												桁数 ※2		設定内容 (設定内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3
13	口座情報														—	—			±	—
14	口座識別情報														—	—			±	—
15	口座識別詳細情報														—	—			±	—
16	口座番号														7	7	照会口座の口座番号(右詰め、前は"0"で埋めます) ・形式:7桁の数字		Max34Text	string
17	預金種目情報														—	—			±	—
18	預金種目														1	1	照会口座の預金種目コード。 ・形式:1桁の数字(「1」:普通預金、「2」:当座預金)。		Max35Text	string
19	口座名														40	40	照会口座の口座名(先頭40文字まで) ・形式:40桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)		Max70Text	string
20	受取人法人番号 (法人マイナンバー)情報														—	—	項番20<Ownr>から項番26<Cd>のタグを設定しない。		±	—
21	受取人法人番号 (法人マイナンバー)識別情報														—	—			±	—
22	受取人法人番号 (法人マイナンバー)識別詳細情報														—	—			±	—
23	受取人法人番号 (法人マイナンバー)詳細情報														—	—			±	—
24	受取人法人番号 (法人マイナンバー)														—	—			Max35Text	string
25	受取人法人番号 (法人マイナンバー)概要情報														—	—			±	—
26	受取人法人番号 (法人マイナンバー)概要コード														—	—		ExternalOrganisationI dentification1Code	string	
27	金融機関情報														—	—			±	—
28	金融機関識別情報														—	—			±	—
29	決済システム識別情報														—	—			±	—
30	銀行コード														4	4	固定値「0005」(三菱UFJ銀行の銀行コード)		Max35Text	string
31	銀行名														15	15	固定値「ミツビシユーエフジエイ」(左詰めで残りはスペース)		Max140Text	string
32	支店情報														—	—			±	—
33	支店コード														3	3	照会口座の支店番号 ・形式:3桁の数字。		Max35Text	string
34	支店名														15	15	照会口座の支店名(カナ) ・形式:15桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)		Max140Text	string

項番	項目名	XMLタグ ※1												桁数 ※2		設定内容 (設定内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ
35	総取引情報				<TxsSummry>									–	–			±	–
36	振込合計情報				<TtlCdtNtries>									–	–			±	–
37	振込合計件数				<NbOfNtries>									6	6	取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「CRDT」であるデータレコードの件数 ・形式:6桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)	Max15NumericText	numeric string	
38	振込合計金額				<Sum>									12	12	取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「CRDT」であるデータレコードの合計金額 ・形式:12桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)	DecimalNumber	decimal	
39	取消合計情報				<TtlDbtNtries>									–	–			±	–
40	取消合計件数				<NbOfNtries>									6	6	取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「DBIT」であるデータレコードの件数 ・形式:6桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)	Max15NumericText	numeric string	
41	取消合計金額				<Sum>									12	12	取消区分(項番44<CdtDbtInd>)が「DBIT」であるデータレコードの合計金額 ・形式:12桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)	DecimalNumber	decimal	
42	取引情報				<Ntry>									–	–	通知情報(項番7<Ntfctn>)単位の振込(訂正含む)取引が0件の場合、項番42<Ntry>から項番104<AddtlNtryInf>のタグを設定しない。	±	–	
43	金額				<Amt Ccy="JPY">									10	12	取引金額 ・形式:10桁または12桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal	
44	取消区分				<CdtDbtInd>									4	4	固定値「CRDT」または「DBIT」。 ・「CRDT」の場合、取引金額が振込の入金額であることを表します。 ・「DBIT」の場合、取引金額が振込の訂正金額であることを表します。	CreditDebitCode	string	
45	取消通知区分				<RvslInd>									4	4	・振込訂正の場合のみ固定値「true」を出力。 ・振込の場合はタグ<RvslInd>は出力しません。	TrueFalseIndicator	boolean	
46	取引ステータス				<Sts>									4	4	固定値「BOOK」	EntryStatus2Code	string	
47	勘定日情報				<BookgDt>									–	–			±	–
48	勘定日				<Dt>									10	10	勘定日(西暦) ※銀行営業日19時以降の当日日付変更処理完了後および土日・休日は、明細発生日の翌銀行営業日をセットします。 ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例)2024年4月22日の場合、「2024-04-22」。	ISODate	date	
49	起算日情報				<ValDt>									–	–			±	–
50	起算日	<Dt>									10	10	明細発生日(西暦) ※締後起算取引は、起算日をセットします。 ・形式:YYYY-MM-DD(10桁) 例)2024年4月19日の場合、「2024-04-19」。	ISODate	date				

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (設定内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3
51	取引情報種別														-	-			±	-
52	取引情報種別ドメイン情報														-	-			±	-
53	取引情報種別ドメインコード														4	4	固定値「PMNT」		ExternalBankTransactionDomain1Code	string
54	取引情報種別系列コード情報														-	-			±	-
55	取引情報種別系列コード														4	4	固定値「RCDT」		ExternalBankTransactionFamily1Code	string
56	取引情報種別サブ系列コード														4	4	固定値「DMCT」		ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string
57	取引明細情報														-	-			±	-
58	取引詳細情報														-	-			±	-
59	取引明細識別情報														-	-			±	-
60	取引明細識別番号(振込依頼人発行)														1	35	「【pain.001】総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で「金融EDI情報」および「取引明細識別番号(振込依頼人発行)」に値が設定されていた場合、「【pain.001】総合振込依頼明細レコード・フォーマット」で連携された「取引明細識別番号(振込依頼人発行)」を設定する。		Max35Text	string
61	照会情報														-	-			±	-
62	照会情報種別														16	16	固定値「Reference Number」		Max35Text	string
63	照会番号														6	6	明細の番号(右詰め、前は"0"で埋めます) ヘッダーレコード単位に「000001」から連番でセットします。 ・形式:6桁の数字。	異動明細番号(右詰め、前は"0"で埋めます) ・形式:6桁の数字。	Max35Text	string
64	取引明細種別														-	-	項番64<BkTxCd>から項番69<SubFmlyCd>のタグを設定しない。		±	-
65	取引明細種別ドメイン情報														-	-			±	-
66	取引明細種別ドメインコード														-	-			ExternalBankTransactionDomain1Code	string
67	取引明細種別系列コード情報														-	-			±	-
68	取引明細種別系列コード														-	-			ExternalBankTransactionFamily1Code	string
69	取引明細種別サブ系列コード														-	-			ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string

項番	項目名	XMLタグ ※1												桁数 ※2		設定内容 (設定内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)						
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3				
70	振込依頼人情報													＜RltdPties＞	－	－			±	－				
71	振込依頼人詳細情報													＜Dbtr＞	－	－					＜振込依頼人番号編集区分を「一般」でご契約のお客さま＞ 振込依頼人名 ＜振込依頼人番号編集区分を「編集なし」でご契約のお客さま＞ 振込依頼人番号付の振込の場合、「振込依頼人番号＋振込依頼人名」を設定。 振込依頼人番号付でない振込の場合、「振込依頼人名」を設定  ・形式:48桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)  振込依頼人コード(項番76<Id>)が未設定の場合、項番73<Id>から項番78<Cd>のタグを設定しない。	Max140Text	string	
72	振込依頼人名													＜Nm＞	48	48								
73	振込依頼人識別情報													＜Id＞	－	－								
74	振込依頼人組織識別情報													＜OrgId＞	－	－								
75	振込依頼人組織識別詳細情報													＜Othr＞	－	－					振込依頼人番号(右詰め、前は"0"で埋めます) ・形式:10桁の数字  振込依頼人番号がセットされていない場合は オール"0"	振込依頼人番号(右詰め、前は"0"で埋めます) ・形式:10桁の数字  振込依頼人番号がセットされていない場合はタグを設定し ない	Max35Text	string
76	振込依頼人コード													＜Id＞	10	10								
77	振込依頼人概要情報													＜SchmeNm＞	－	－								
78	振込依頼人概要コード	＜Cd＞	4	4	固定値「BANK」	ExternalOrganisationI dentification1Code	string																	
79	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー) 情報	＜Othr＞	－	－	項番79<Othr>から項番82<Cd>のタグを設定しない。				±	－														
80	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー)	＜Id＞	－	－					Max35Text	string														
81	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー) 概要情報	＜SchmeNm＞	－	－					±	－														
82	振込依頼人法人番号 (法人マイナンバー) 概要コード	＜Cd＞	－	－					ExternalOrganisationI dentification1Code	string														

項番	項目名	XMLタグ ※1													桁数 ※2		設定内容 (設定内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3
83	金融機関情報							<RltdAgts>							-	-	項番85「仕向金融機関詳細情報」および項番87「仕向支店情報」が未設定となる場合、項番83<RltdAgts>から項番88<Nm>のタグを設定しない。		±	-
84	仕向金融機関情報							<DbtrAgt>							-	-			±	-
85	仕向金融機関詳細情報							<FinInstnId>							-	-			±	-
86	仕向銀行名							<Nm>							15	15		振込元の銀行名 ・形式: 15桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)	Max140Text	string
87	仕向支店情報							<BrnchId>							-	-		項番88「仕向店名」の情報がない場合、 項番87<BrnchId>から項番88<Nm>のタグを設定しない。	±	-
88	仕向支店名							<Nm>							15	15	項番88「仕向店名」の情報がない場合、 項番87<BrnchId>から項番88<Nm>のタグを設定しない。	振込元の預金店名 ・形式: 15桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)	Max140Text	string
89	商流識別情報							<RltdRmtInf>							-	-		項番90「EDI情報」の送信がない場合、 項番89<RltdRmtInf>から項番90<RmtId>のタグを設定しない。	±	-
90	EDI情報							<RmtId>							20	20	項番92「金融EDI情報」の送信がない場合、 項番91<RmtInf>から項番92<Ustrd>のタグを設定しない。	振込依頼人より送信されたEDI情報。 ※「'''」(濁点、濁点、半濁点)から始まる文字列が出力された場合、項番92<Ustrd>のタグに金融EDI情報が振込依頼人より送信されたことを表します。 ・形式: 20桁の半角文字(左詰めで残りはスペース)	Max35Text	string
91	商流情報							<RmtInf>							-	-			±	-
92	金融EDI情報							<Ustrd>							1	140	依頼人より送信された金融EDI情報。  本タグは、1文字から140文字の範囲の文字数で設定されており、金融EDI情報が140文字を超える場合、「Unstructured」(<Ustrd>タグ)が、複数回繰返し設定されています。  なお、「Unstructured」(<Ustrd>タグ)には、XMLタグを含むデータの設定ができないため、金融EDI情報としてXMLタグを含むデータは、base64エンコードされています。  先頭の3行はbase64エンコードが実施されていることを示し<Ustrd></Ustrd>タグで囲んだMIMEヘッダーが設定されています。 これにより金融EDI情報の取得時に、金融EDI情報がbase64エンコードされていることを把握することが可能となります。  4行目以降にbase64エンコードされた文字列が76文字ごとに改行され、各行を<Ustrd></Ustrd>タグにて囲み設定されています。 ●MIMEヘッダー(先頭の3行)の内容 <Ustrd>MIME-Version: 1.0</Ustrd> <Ustrd>Content-Type: text/xml</Ustrd> <Ustrd>Content-Transfer-Encoding: base64</Ustrd> ●4行目以降 <Ustrd>xxxxxxxxxx</Ustrd> <Ustrd>xxxxxxxxxx</Ustrd> 「xxxxxxxxxx」は、base64エンコードされた文字列で1行に最大76文字まで設定されています。		Max140Text	string

項番	項目名	XMLタグ ※1												桁数 ※2		設定内容 (設定内容がブランクの項目はタグのみ出力します)		ISO20022定義(参考)			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	最小	最大	標準フォーマット	CAMSフォーマット	Represent/Type ±はタグのみ	データ型 ※3	
93	うち他店券金額情報					<NtryDtls>								-	-				±	-	
94	うち他店券金額取引情報					<TxDtls>								-	-					±	-
95	うち他店券金額合計情報					<AmtDtls>								-	-					±	-
96	うち他店券金額情報					<TxAmt>								-	-					±	-
97	うち他店券金額					<Amt Ccy="JPY">								10	12	取引金額中の他店券金額 当日資金化される金額は含みません。 ・他店券でない場合、または現金の場合:「12桁のオール0」。  ・形式:10桁または12桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)	取引金額中の他店券金額 当日資金化される金額を含みます。 ・他店券でない場合、または現金の場合:「12桁のオール0」。  ・形式:10桁または12桁の数字(カンマなし、前ゼロ埋め)	ActiveOrHistoricCurrencyAndAmount	decimal		
98	うち他店券金額情報種別					<BkTxCd>								-	-	項番98<BkTxCd>から項番103<SubFmlyCd>のタグを設定しない。		±	-		
99	うち他店券金額情報種別ドメイン情報					<Domn>								-	-			±	-		
100	うち他店券金額情報種別ドメインコード					<Cd>								-	-			ExternalBankTransactionDomain1Code	string		
101	うち他店券金額情報種別系列コード情報					<Fmly>								-	-			±	-		
102	うち他店券金額情報種別系列コード					<Cd>								-	-			ExternalBankTransactionFamily1Code	string		
103	うち他店券金額情報種別サブ系列コード					<SubFmlyCd>								-	-			ExternalBankTransactionSubFamily1Code	string		
104	仕向金融機関指示情報					<AddtlNtryInf>								28	28	「半角スペース8文字」&「カナコメントリスト(半角6文字)」 &「半角スペース14文字」  ※「カナコメントリスト」は以下何れかのコメントをセット(左詰めで残りはスペース) ホウシュウ ハイトウ ネンキン フリコミ* フリコミ (フリコミ*は給与振込と賞与振込)	半角スペース28文字	Max500Text	string		
105	金融機関指示情報					<AddtlNtfctnInf>								93	93	半角スペース93文字		Max500Text	string		

当行から返却するXML形式データは、全銀仕様 (ISO20022定義) に準拠しています。  
なお、VALUX非許容文字が含まれる場合、半角スペースに変換します。

※1 XMLタグ

必須

必須: 上位のXMLタグを出力する場合、当該XMLタグの出力は必須です。

任意: XMLタグは条件により出力する場合としない場合があります。

繰返

1: XMLタグを出力する場合は、1つだけ出力します。

n: XMLタグを出力する場合は、1つまたは複数出力します。

項番7「通知情報」<Ntfctn>の最大繰り返し数: 1,000回

項番92「金融EDI情報」<Ustrd>の最大繰り返し数: 500回

※2 桁数

最小から最大の範囲で出力する文字数になります。

※3 データ型

・ISO20022で規定されているデータ型で、Unicode (UTF-8) となります。

・タグのみの場合は“土”となります。

◆その他

全銀ファイル (固定長) との項目対比表については全国銀行協会の「XML形式 適用業務およびレコード・フォーマット」をご参照ください。

## ① 「日付順」のお客さま

例 ≪勘定日8/1の口座b、口座c、勘定日8/2の口座bに取引明細がある場合≫

例 ≪取引明細がない場合≫

X M L 宣 言 （	グ ル ー プ ヘ ッ ダ ー 情 報	通知情報				通知情報				通知情報				通知情報				通知情報							
		勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報	勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報	勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報	勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報	勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報				
		口座a				口座b				口座c				口座a				口座b				口座c			
		勘定日8/1								勘定日8/2															

## ② 「口座順」のお客さま

通知情報の並び順は、「口座（店番・科目コード・口座番号）」の昇順です。

### ■ ダミーレコード要否：要の場合

取引情報の有無に関わらず「全口座」の通知情報が作成されます。

例 < 口座bの勘定日8/1、8/2、口座cの勘定日8/1に取引明細がある場合 >

X M L 宣 言 ヘ ッ ダ ー 情 報	通知情報				通知情報				通知情報							
	勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報	勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	取 引 情 報	取 引 情 報	取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報	勘 定 日 情 報	口 座 情 報	総 取 引 情 報	取 引 情 報	金 融 機 関 指 示 情 報
	口座a				口座b				口座c							